

施設名		京都府立り溪少年自然の家								
施設概要	所在地	京都府南丹市園部町大河内小米阪1-9			設置年度	昭和58年度				
	設置目的	自然の中で、集団宿泊生活を通じて心身ともに健全な少年の育成を図る。								
	経過	平成22年度 屋外炊飯施設新設 平成25~26年度 クラフト棟新設、本館屋根等改修								
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)					
		宿泊室	18室(15名定員×10室・10名定員×8室)			・宿泊料()内=テント泊(一般・大=1020円<710円)、高=510円<350円)、小・中=300円<200円)				
		リーダー室	4室(3名定員×4室)			・冷暖房費(部屋単位)=冷490円、暖960円/8時間)				
		研修室(200名)、プレイホール(300名)、クラフト室(70名)				・研修室、クラフト室=2040円、プレイホール=2550円(宿泊者は無料・冷暖房費別途)				
施設構造種別	鉄筋コンクリート造、鉄骨造、補強コンクリートブロック造			延床面積	3,906 m ²					
交通アクセス	京都縦貫道千代川ICより車で30分 JR園部駅より車で30分(土日祝のみ路線バスあり) 中国池田ICより車で50分									
営業時間・営業日	営業時間	終日			休日	月曜日 1月1日~4日 12月28日~31日				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	グリーンパルり溪共同事業体(東京海上日動ファシリティーズ、大阪市青少年活動協会)									
	指定期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地	大阪市中央区城見及び法円坂				
	選定方法	公募			業種	ビルメンテナンス、社会教育施設の管理運営				
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営) 業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算	
			支出合計	67,173	69,322	68,377	68,476	65,674	71,471	
		人件費	29,733	30,544	30,196	30,931	29,833	29,880		
		物件費	37,440	38,778	38,181	37,545	35,841	41,591		
		収入合計	67,429	69,405	67,946	66,083	71,719	71,471		
		利用料金収入	11,650	12,262	10,989	8,792	2,264	15,441		
		その他収入	3,070	3,461	3,274	2,962	14,402	1,166		
		府支出額 (一般財源)	52,709	53,682	53,683	54,329	55,053	54,864		
		収支	256	83	▲431	▲2,393	6,045	0		
		備考	令和2年度のその他収入のうち、13,391千円は、指定管理施設の使用制限等により発生した利用キャンセルに係る支援金							
	自主事業	支出合計	2,607	3,806	3,833	3,559	1,216	0		
		人件費								
		物件費	2,607	3,806	3,833	3,559	1,216			
		収入合計	3,571	4,241	4,408	4,078	930	0		
		利用料金収入	1,489	2,249	2,636	2,191	0			
その他収入	2,082	1,992	1,772	1,887	930					
収支	964	435	575	519	▲286	0				
備考	自然観測ハイキングや野外炊飯、キャンプファイア等のプログラムを通じて自然や作る喜びを感じ、家族の絆や家族間の交流を深めるファミリーキャンプや、田植えや稲刈り、アウトドアクッキング等を通じて自然の恵みや農家の苦労を実感し、家族の絆や家族間の交流を深めるファミリーふるさと農業体験、地元団体の方からの指導のもと、木のパズルやモルタルデコ等を使ったクラフト体験を通じてものづくりの楽しさを学ぶクラフト体験のほか、地元団体等と連携したプログラム等									
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員		嘱託職員		臨時職員		その他()
		常勤	7	1	6	0	0			
		非常勤	3	0	1	2	0			
	計	10	1	7	2	0				
うち府派遣	0	0	0	0	0					
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費	606,500 千円								
利用状況	利用者数	H28年度	23,968(うち宿泊18,615) 人			ピーク時	昭和 60 年度 26,538 人			
		H29年度	23,481(うち宿泊19,278) 人			主要設備 利用率 (令和2年度)	宿泊室	13.2 %		
		H30年度	22,756(うち宿泊17,720) 人					%		
		R元年度	20,752(うち宿泊15,558) 人					%		
		R2年度	5,609(うち宿泊3,771) 人			利用率 算出方法	稼働延べ室数/利用可能室数			
	利用者の特徴	地域性	乙訓、山城地域の小学校を中心に府内団体の利用率は68%			年齢層	幼小中高の幼児・児童生徒、大学生			
用途	小学校の校外学習、高校の新生オリエンテーション、大学生・一般のサークル活動等			その他 (時期等)	3月~10月の利用が多い					
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	9,815 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	76.8 %				
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	16,815 円							
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)		-					
	建替え等の実施時期(見込)	- 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-					
主な代替・類似施設	京都府立青少年海洋センター、宇治市総合野外活動センター									